

## オプトアウト

### 【研究課題】

心不全患者における退院後の塩分・水分管理実施の可否を規定する因子の検討  
—フレイルの関連性—

### 【研究計画の概要】

#### ○目的

心不全患者のセルフケア項目の1つである塩分・水分管理について、  
退院後の実施の可否を規定する因子としてフレイルは関連があるのかを明らかにする。

#### ○研究期間

2022年12月31日まで

#### ○対象となる方

心不全の診断で入院中の理学療法を行った症例のうち、明らかな認知症がなく意思疎通可能な症例

#### ○研究に利用する試料、情報

情報：年齢、性別、家族構成(支援者の有無)

セルフケア評価、フレイル評価(基本チェックリスト)、認知機能評価(mini-cog)

#### ○その他

患者様の情報の取り扱いに関しまして、匿名化して扱いますので、お名前など個人が特定される情報が外部に出ることはありません。さらに、研究成果を学会や論文等で発表させていただく場合は個人情報を公表することは一切ありません。

### 【問い合わせ先】

茨城西南医療センター病院      リハビリテーション部   理学療法士   柘植 萌美

電話：0280-87-8111